

形鋼振れ止め支持部材選定表(一)

(a) 配管質量表

単位 kg / m

管 径	40	50	65	80	100
質 量	10	15	20	25	40
管 径	125	150	200	250	300
質 量	50	65	110	150	180

注 配管質量は、満水状態で保温(外装はカラー亜鉛鉄板)を施した鋼管1m当たりの数値である。

(b) ダクト質量表

(1) アングル工法の場合

単位 kg / m

ダクトの周長(m)	1	1.5	2	2.5	3	3.5	4
保温無	5	10	20	25	30	35	45
保温有	30	45	65	85	90	115	140

(2) コーナーボルト工法の場合

単位 kg / m

ダクトの周長(m)	1	1.5	2	2.5	3	3.5	4
保温無	6	9	13	17	26	30	34
保温有	31	44	58	77	86	110	129

注 保温有りのダクト質量は、ロックウール保温材を使用し、カラー亜鉛鉄板の外装を施した数値である。

(c) 形鋼振れ止め支持部材選定表(横走り管及びダクトの場合)

支持 質量 kg	支持部材 寸法(mm)		部 材 使 様			
			床支持の場合		壁支持の場合	
			a 材(形鋼)	インサート金物	a 材(形鋼)	インサート金物
60	500	1000	└-65×65×6	M12×2	└-40×40×3	M12×2
		1500	└-75×75×6	M12×4		
	1000	1000	└-65×65×6	M12×2	└-40×40×5	M12×2
		1500	└-90×90×10	M12×4		
125	500	1000	└-90×90×10	M12×4	└-40×40×5	M12×2
		1500	└-100×50×5×7.5	M12×4		
	1000	1000	└-90×90×10	M12×4	└-50×50×6	M12×2
		1500	└-100×50×5×7.5	M12×4		
250	1000	1000	└-100×50×5×7.5	M12×4	└-65×65×6	M12×2
		1500	└-100×50×5×7.5	M12×4		
	1500	1000	└-100×50×5×7.5	M12×4	└-75×75×6	M12×2
		1500	└-100×50×5×7.5	M16×4		
375	1000	1000	└-100×50×5×7.5	M12×4	└-75×75×6	M16×2
		1500	└-125×65×6×8	M16×4		
	1500	1000	└-125×65×6×8	M12×4	└-90×90×7	M16×2
		1500	└-125×65×6×8	M16×4		

注 (イ) 支持質量とは、支持部材が受け持つ配管又はダクト自重とする。
 (ロ) インサート金物は(e)による。